

2022年 新人研修年間教育計画

2022.3作成

研修名	新人看護職員											
	集合看護技術研修				看護記録研修①/プリセプターとの交流会		1ヶ月フォローアップ研修		医療安全研修	3ヶ月フォローアップ研修	シャドウ研修	市町村新規採用者研修
目標	1. 臨床で看護実践に必要な知識や技術を体験することができる 2. 当院の看護手順に沿って看護技術を体験できる 3. 看護専門職業人・社会人としての自覚を持つことができる				看護実践に必要な看護記録がわかる プリセプターの役割を理解し、プリセプティとプリセプターの交流を図る。		入職後1か月を振り返り学びを整理できる 体験してきた基礎看護技術を確認する		医療安全に関する基礎的な知識を学ぶ	3ヶ月を振り返り、学びを整理できる	指導者の看護を見て、看護実践やコミュニケーションの方法を学ぶ	詳細は別紙 後日案内 5/10.11 5/17・18 いずれか 研修報告書の提出
ねらい	1. 臨床で看護実践に必要な知識や基本的な看護技術がわかる 2. 当院の看護手順に沿って看護技術を体験できる 3. 看護専門職業人・社会人として必要なことを学ぶ				1. 看護記録の目的や記載ルールがわかる 看護計画の立案や計画に沿った記載方法がわかる 2. 入院患者に必要な記録物と入力の方法がわかる 3. 業務に必要な情報収集の方法がわかる 4. プリセプターの役割が理解し、互いの親睦を深める		1. 1ヶ月を振り返り学びを共有し、自己課題を明確にする 2. 基礎看護技術について確認する 3. ストレスマネジメントについて学ぶ		1. 転倒・転落防止対策に必要な知識を学ぶ 2. 患者誤薬防止対策に必要な知識と方法を学ぶ 3. 患者誤認防止に必要な方法がわかる 3. 療養環境で危険を予測し必要な対策を学ぶ	1. 現在の悩みや不安を共有する 2. 3ヶ月を振り返り学びを共有し、自己課題を明確にする 3. ストレスマネジメントについて学ぶ	1. 自部署の勤務の中で、看護実践や時間管理・コミュニケーションなどを学ぶ 2. 日勤・夜勤業務をイメージできる	
研修内容	①看護部の部署紹介 看護師長会との交流会 自己紹介 部署の紹介 ②大田市立病院の看護部の理解 ・看護部の理念や方針、組織図について 新人が行う看護管理・病棟・各部署の役割について	①看護部のルールと看護基準・マニュアルの活用について ②看護専門職業人として理解しておきたいこと倫理綱領・社会人基礎力 ・新クリニカルラダー ・新人教育についてのマニュアル説明 ③電子カルテ操作 ④コミュニケーションと接遇	①感染対策 ・環境整備 コロナ対応も含む ②フィジカルイグザミネーション バイタル測定・聴診・経過表入力 ②導尿・おむつ交換・浣腸	①検体採取 ②採血 ③点滴 ④各種注射 ⑤血糖測定 ⑥インスリンについて ⑦ME室で管理している物・輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いと実施・物品の管理	①吸引・酸素 ②経管栄養 ③日常生活援助（移乗の介助・食事介助・口腔ケア	①看護記録マニュアル 看護記録とは何か 看護必要度とは、看護必要度の入力 診療計画書の作成の注意点とは DPC入力方法 ②経時記録の入力とルール 標準看護計画とは SOAPの書き方 ③情報収集の仕方 ④プリセプターの役割の説明とプリセプターとプリセプティで協力をする体験（ゲーム）		①1ヶ月フォローアップ研修 ②基礎看護技術の手技の確認 ③ストレスと3つのR	①転倒転落評価 ②転倒転落防止対策について ③誤薬防止の方法を学ぶ ④患者誤認防止 ⑤KYT（イラスト）	①3ヶ月を振り返り現状を語り合い、自己課題を発表する ③ストレスの自己認知とセルフケア	①日勤シャドウ 1回実施 勤務開始時は必ず ②夜勤シャドウ JZ勤務を1回 ③逆日勤シャドウ 6月下旬 （ペア勤務終了時）	
方法	講義・演習	講義	講義・演習	演習	講義・演習	講義・演習	講義・演習	講義・グループワーク	講義・演習	グループワーク	各部署でOJT	
講師	看護部	看護部 新人教育委員会	感染認定看護師 新人研修委員	新人研修委員 糖尿病認定看護師（インスリン）	新人研修委員 一部リハビリスタッフ	記録委員	記録委員	新人研修委員	医療安全管理者	新人研修委員	各部署の指導者	
日時	4/4(月) 15:00～17:15	4/5(火) 8:30～17:15	4/6(水) 8:30～17:15	4/7(木) 8:30～17:15 研修医の参加あり	4/8(金) 8:30～17:15	4/11(月) 8:30～17:15	4/12(火) 看護記録研修: 8:30～12:00 交流会: 13:00～14:00	5/6(金) 8:30～17:15	6/22(水) 8:30～12:00	6/22(水) 13:00～15:00	①日勤シャドウ 4月1回実施 ・勤務開始時は必ず ②夜勤シャドウ 6月 JZ勤務を1回 ③逆日勤シャドウ 6月下旬	
会場	第3会議室	第2～3会議室	第 2～3会議室	第2～3会議室	第1～3会議室	第3会議室	第3会議室	第1～3会議室	第3会議室	() ()	各部署	院外 (出張伺い・復命書)

新 人 看 護 職 員													
研修名	フィジカルアセスメント	看護記録研修②	看護記録研修③	褥瘡/NST/認知症	多重課題 6ヶ月フォローアップ	入院体験	看護倫理研修 (1～3年合同)	看護観①	看護記録研修④	フォローアップ 1年	メンバーシップ研修	看護観②	院内留学
目標	急変対応について学ぶ	入院時の情報収集・アセスメント・看護計画立案ができる	入院時の看護記録について学ぶ	褥瘡/NST/認知症の基礎的な知識を学ぶ	時間の切迫した中での優先順位のつけ方を学ぶ 6ヶ月を振り返り、学びを整理できる	入院体験をおこない、入院患者の思いを理解できる	看護者として生じる看護倫理問題について学ぶ	看護観について学ぶ	自分の書いた看護記録を振り返り、学びと課題を整理できる	1年を振り返り学びを整理できる	メンバーシップを発揮するために必要ものを学ぶ	事例を通して自己の看護観を認知する	未経験の項目を経験できるよう自ら計画し取り組む
ねらい	1.BLS手技をシミュレーションで実施し、急変時の看護を学ぶ 2.SBARで報告がわかる	1.患者を4側面(身体面・精神面・社会面・スピリチュアル)から情報収集することがわかる 2.情報収集からアセスメントをおこない看護計画が立案できる	1.入院時に必要なカルテ記載項目がわかる 2.入院時の記載項目の入力方法がわかる	1褥瘡評価・NST評価方法がわかる 2.脆弱な皮膚のスキンケアと褥瘡予防の基本がわかる 3.認知機能の低下した患者の接し方がわかる	1.時間の切迫した中で優先順位を考えた対応ができる 2現在の悩みや不安を共有する 3.6ヶ月を振り返り学びを共有する 現状から自己課題を明確にして、今後の目標を明言できる	1.入院患者の思いがわかる 2.自己の入院患者への対応を振り返る 3.先輩看護師の対応を学ぶ 4.患者の倫理的視点で配慮すべき点に気づく事ができる	1看護に必要な倫理的な問題がわかる 2.身近な事例を4分割のシートを用いて分析する方法が理解できる	1.現在の看護観(看護を行うにあたり大切にしていること)が明確にできる	自己の記録(アセスメント、SOAP)を振り返り、問題点と今後の課題が明らかになる	1.1年を振り返り、学びを共有する 2.2年目の自己課題を明確にする	1.チームの一員として、自分の役割を理解できる メンバーシップを発揮するために必要なことが何かわかる(情報交換・情報伝達スキル)	1.現在の看護観を可視化できる 2.看護観をどう育むか考えることができる	1.未経験な看護技術項目を達成する 2他部署でしか体験できない看護を体験する
研修内容	1.BLS 2.SBARの報告	1.患者の全体像を捉える 2.看護計画を立案する	1.入院時に必要な記録 2.入院時の入力チェックリストに沿って入力	1.褥瘡評価・NSTの評価方法 2.脆弱な皮膚のスキンケアと褥瘡予防の基本 3.認知機能低下のある患者のコミュニケーション・接し方	1.時間の切迫した中で優先順位を考える 2.6ヶ月を振り返り現状を語り合い、自己課題を発表する	1.入院生活の体験を通して学ぶ 2.日頃の自己の看護を振り返る ※実施が困難な場合は高齢者患者体験に変更する	1.4分割シートの分析方法について学ぶ 2.事例検討	1.看護師を目指したきっかけや日々の看護の中で大切にしていることを語り合う。 2.自己の看護観を文章化する	1.自己の記録(アセスメント、SOAP)を振り返る	1.1年を振り返り、学びを語り合う 2.現在の課題から、2年目の課題を発表する	1.メンバーシップとは 2.メンバーシップを発揮するため必要なこと	1.看護観の事例発表会 2.お互いの看護観を共有する。	1.未経験項目を達成する 2.他部署でしか経験できない技術を体験する(救急対応・挿管介助見学など) ※訪問看護は除く
方法	講義・演習	講義・演習	講義・演習	講義・演習	講義 机上シミュレーショングループワーク	体験	講義・演習	講義・演習	講義・演習	グループワーク	講義・グループワーク	講義・演習	他部署で未経験項目を学習する
講師	院内フィジカル・インストラクター	記録委員	記録委員	認知症ケア委員会 皮膚排泄ケア認定看護師・NSTチーム員	新人研修委員会	部署の教育担当者及び実地指導者	新人研修委員	新人研修委員長	記録委員	新人研修委員	新人研修委員	新人研修委員長	各部署の教育担当者(副看護師長)
日時	7/5 (火) 8:30～12:00	7/5 (火) 13:00～15:00	8/2(火) 8:30～12:00	8/2(月) 13:00～17:15	9/28(水) 多重課題 8:30～12:00 フォローアップ 13:00～14:00	11月中に 各部署で調整	10/15(土) 8:30～12:00	12/7(水) 13:30～15:00	R5年 1/25(水) 13:30～15:00	R5年 3/6(月) 13:30～14:30 14:30～16:00		R5年 8月中旬頃	部署間で日程調整 クリニカルラダレベルⅠの期間で実施